- 事業を契機に農業用水が安定的に確保され、農業生産性が向上するとともに、農地利用集積が促進
- 天水による営農から計画的営農が可能となり、主要作物(にんじん(県内の約9割を産出))の品質が向上し、収穫量が安定
- 水管理労力の省力化により余裕のできた労働力を活用し、里芋や花卉などの新たな高収益作物を導入

# 取組前

### 用水不足の懸念

- 本地域は黒ボク土と呼ばれる畑作 に適した土壌が広がり、にんじん の産地となっている。
- しかし、農作物に必要な水は流域 の小さい河川やため池に依存
- 北西部の水田地帯も有効な水源に 乏しく、農業用水の確保に苦慮
- 周辺の都市化に伴い水質の悪化が 進行



### 岐阜中流用水の計画

● 一帯の畑地・水田の用水不足を 解消するため、パイプラインを新設し、農産物の生産性の向上 を図る。

### 小型トラックで散水



### 取組内容

## 幹線パイプラインの整備

### 【県営かんがい排水事業 岐阜中流地区】 (H12~H23)

- 2,190百万円
- 受益面積 265ha (受益者数1,443人) 事業内容 用水路工 L=6,960m
- (N + T) = (N +

羽島用水ライニングL=1,580m



伊木山揚水機場

# 管路網の整備

### 【県営畑地帯総合整備事業 鵜沼地区】 $(H14 \sim H19)$

- 216百万円
- 55ha (受益者数252人) パイプライン A=55.0ha (パイプラインφ75~250) 農業集落道整備 L=1,090m



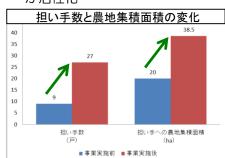
給水栓の操作状況

整備後の散水状況

## 取組後

# 農業競争力の向上

- 営農計画に合わせた用水供給の実現
- 出荷計画に基づいた適期の発芽量が安定し、収穫量の増 加や品質の向上
- 担い手戸数と農地集積面積が増加したことにより農業競 争力が向上
- 農業生産基盤の条件が整ったことにより、農地の流動化 が活性化





にんじんの選別

### 新たな高収益作物の栽培を開始

● 水管理労力が軽減されたことにより、余裕のできた労働 力で里芋や花卉などの新たな高収益作物の栽培を開始

### 受益内の主要な作付品目

品目	作付面積
里芋	6.3 ha
キャベツ	4.2 ha
かぶ	5.0 ha
とうもろこし	3.0 ha
ブロッコリー	2.3 ha
シクラメン	0.4 ha



里芋の収穫



きっかけ

天水に依存するところ

が大きく、干ばつ時に

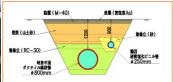
は生育障害が発生

# ◆ 水利使用許可までの道のり

○木曽川犬山頭首工や羽島用水の使用に際し、国や愛知県、犬山 頭首工の受益者など多くの関係者との調整に労力を要した。

# パイプライン敷設状況

### 標準断面図



# Step1 (H6~)

### 事業化に向けた調整

○渇水による被害が発生し、各務 原市において農業用水確保のプロ ジェクトチームが発足 ○H7に地元「岐阜中流用水事業推

進協議会」が発足

### Step2 (H8~)

#### 事業計画のとりまとめ

- ○木曽川犬山頭首工や羽島用水を 利用して取水する計画とし、関 係者との協議を開始
- 〇H15年、許可水利権を新規に取 得

# Step3 (H12~)

### かんがい排水事業の着手

OH12に県営かんがい排水事業 「岐阜中流地区」が採択 OH13 から幹線水路の新設工事 (パイプライン) に着手



## ◆地元推進体制が整ったことで

○平成20年度からの畑総鵜沼地区の一部供用開始時、 平成22年度の全面供用開始時において適切な営農計 画が樹立できた。



### 県営畑総・鵜沼地区



### 畑地帯総合整備事業の着手

Step4 (H14~)

- OH14に県営畑地帯総合整備事業 (担い手支援型)「鵜沼地区」 が採択
- OH14よりほ場内管網パイプライン の工事着手



- 〇にんじんの県内有数の産地として、今後も農地集 積や担い手の育成に努め、農業競争力強化を図る。 \* J A ぎふ各務原にんじん選果所の開設(H29,3)
- ○里芋やキャベツ、シクラメンなどの高収益作物の 更なる導入を推進する。
- 〇岐阜中流用水の予防保全対策を適切に実施し、 農業用水の安定供給を図る。

# Step6 (H23)

かんがい排水事業「岐阜中流地区」の完成

- 〇岐阜中流地区が完了し、基幹パイプラ インが全線完了
- 〇農業用ため池「おがせ池」を調整池と して利用することで、木曽川の清浄な 水が給水され、水質改善につながった

## Step5 (H19)

畑地帯総合整備事業「鵜沼地区」の完成

- 〇畑総「鵜沼地区」が完了し、末端 ほ場までの用水供給設備が完成
- OH2Oから一部供用を開始

今後の展望